

ふくしまユニバーサルデザイン推進計画に係る事業計画（令和5年度）に関する意見等

意見No.	ページ	施策No.	事業名等	提案委員	意見等内容	担当各課（室）	担当課回答
①			全体	齊藤委員	前年度の取り組みが思うように進めることができなかった事業については、その反省・課題を踏まえて、順調に進めることができた事業についてはさらによりよい成果を得ることができるよう臨み、取り組んでほしいです。特に、多くの予算・費用がかかる事業については、より慎重に取り組んでほしいです。		【男女共生課回答】 いただいた御意見を踏まえ、改善してまいります。
②	3	10	未来へつなぐ子育て・教育充実事業	岡崎委員	障がいがある方への差別偏見をなくすために、子供のうちからかわる場面を増やす事、一緒に過ごすことで将来一緒の地域で生活することが当たり前になると考えます。特別支援学校以外の学校の特別支援学級にもアドバイザー配置を拡大していけるようお願いいたします。	教育庁 特別支援教育課 義務教育課	【教育庁回答】 「特別支援教育アドバイザー」を、県立特別支援学校10校の地域支援センターに配置し、就学前から卒業までの特別な支援が必要な児童生徒への支援をサポートします。配置校は、視覚、聴覚、大笹生、郡山、あぶくま、須賀川、石川、会津、平、富岡の各特別支援学校です。今後も、教育、医療、福祉、保健、労働等の関係機関との連携強化を図るための調整役としての役割を担い、地域の特別支援教育の充実に向けて取り組んでまいります。 特別支援教育アドバイザーは、県立特別支援学校に配置されておりますが、相談等の要請に応じて、幼稚園、小・中学校、高等学校等への支援も行うようになっております。引き続き、学校や市町村教育委員会等とのニーズに応えられる体制を維持してまいります。
③	11	42	スポーツからはじめる共生社会実現プロジェクト	佐藤委員	ここ数年、福島市を中心に視覚障がい者スポーツの中で、サウンドテーブルテニス（旧名称 盲人卓球）が盛んに行われています。手ごろなスペースで行うことができ、高齢の視覚障がいでも比較的手ごろに行うことができる種目です。全国障害者スポーツ大会の公式種目であり、福島県からは毎年選手を派遣しています。昨年度の栃木県での全国大会では福島市の女性が準優勝に輝きました。ところが、卓球台が特殊で約53万円します。県内の数か所に設置されていますが、これも老朽化が進み卓球台の表面が削れてポロポロです。令和4年度の実績にも、障がい者スポーツ用具等の貸出実績がありました。県内のSTT卓球台の状態の調査をお願いし、状態によっては新規購入等もお願いしたい。合わせて、福島県にはほとんどいないSTT審判員養成にも経済的な支援と、適する人材の発掘や育成に力を貸していただきたい。	文化スポーツ局 スポーツ課	【文化スポーツ課回答】 本課では、障がいがある方もない方も、様々な障がい者スポーツに触れることができるよう、スポーツ用具の貸出を始めとした本事業の実施を通じ、体験機会の提供に取り組んでいるところです。 御意見を頂戴した件につきましては、競技団体を始め、県内の障がい者スポーツに取り組む様々な関係者より意見を伺いながら貸出用具の拡充等について検討するとともに、審判員養成などは当該競技のみならず障がい者スポーツ全般の課題でもありますので、幅広く事業を検討してまいります。

ふくしまユニバーサルデザイン推進計画に係る事業計画（令和5年度）に関する意見等

意見No.	ページ	施策No.	事業名等	提案委員	意見等内容	担当各課（室）	担当課回答
④	15	59	避難行動要支援者個別避難計画作成支援事業	岡崎委員	災害時の避難行動要支援者個別避難計画の策定について、市町村の努力義務になったが、残り26市町村が未作成との事。ハザードマップ等でリスクの高い地域を優先的に計画が作成されるようお願いいたします。	危機管理部 災害対策課 保健福祉部 保健福祉総務課	【危機管理部回答】 県では、令和4年度に、民間コンサルと連携し、計画作成の実務的手法にフォーカスした「個別避難計画策定支援ツール」を作成し、市町村へ展開しました。 洪水による浸水や土砂災害など、複数のリスクが存在する対象地域を優先して個別避難計画の作成に着手することについても、市町村に対して助言してまいります。